



キラリ

えたじま

春の真道山をウォーキングで満喫

えたじまウォーキング2023



1 真道山展望台からの景色。2・3 ウォーキングを楽しむ参加者。4 参加者にはカキのバター焼きがふるまわれました。5 江田島さくらプリンセス・プリンス交代式。左から第9期の吉田彩乃さん・吉川愛唯さん、第8期の笈本語さん・牧野里保さん。

3月19日(日)、能美市民センター(能美町中町)をスタート・ゴールとする「えたじまウォーキング2023」が開催されました。

真道山を往復する約7kmのコースで、当日は約200人が参加。オープニングでは、第8期から第9期へとバトンタッチした「江田島さくらプリ

ンセス・プリンス」の交代式も行われました。

友人と参加した小谷淳子さん(広島市東区)は、「以前も参加したことがあり、今年の開催を楽しみにしていた。山頂には桜も咲いていて、山の景色を楽しめた。来年もぜひ参加したい」と話してくれました。

ほっとひといき

▼広報紙はラブレター。

広報えたじまのバトンを受け継ぎました。前の担当とは1年間、同じ係で、読みやすい紙面デザインや、伝わる広報紙を日々考えているところを目の当たりにしていました。が、私はカメラの使い方に四苦八苦し、写真などの見栄えにとらわれていました。そんな時、前の担当から広報紙を作成するにあたって、参考になる本を紹介されました。内容に広報紙はラブレターであると。①渡さなければ想いは伝わらない②どうやったら手にとってもらえるか考える③読んで想いが伝わらなければ意味がない。など。今まで、ラブレターは書いたことも、もらったこともありませんが、広報紙というラブレターを届けていきますので応援いただけますと幸いです。

▼江田島市の魅力を届ける映画を制作へ。江田島市出身 沖正人監督自ら4年の歳月をかけ、脚本「やがて海になる」を仕上げられました。2023年8月から映画の撮影に入り、2024年に広島県内での先行上映の後、全国公開を想定しています。制作にあたっての最新情報などは、次のQRコードからご覧ください。



▲映画「やがて海になる」最新情報

江田島市公式LINE

質問に答え、受信設定すれば

詳しい情報をお届け!



@etajimacity

広報えたじま 第223号 (毎月1日発行)
発行/江田島市 編集/江田島市企画部企画振興課
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
☎0823 (43) 1630・FAX0823 (57) 4433

「広報えたじま」は、ホームページでご覧になれます。

広報えたじま

